

令和7年度 下条小・中学校学園祭

<期日>令和7年10月25日(土)

<会場>十日町市立下条中学校体育館

中学校生徒玄関からお入りください。

<お願い>

- ・開場は、午前8：15、午後12：30です。
開場時刻より早い来校はご遠慮ください。
- ・スリッパ等をご持参ください。
- ・体調の優れない方は、来校をご遠慮ください。

<ステージ発表>

小学校発表

8：45～11：10

中学校音楽祭

13：00～14：35

☆ 小中一貫教育の取組として、小学校発表の後半に中学3年生が合唱を発表します。

小学校 全員コーラス「世界に一つだけの花」



花屋の店先に並んだ
いろんな花を見ていた
ひとそれぞれ好みはあるけど
どれもみんなきれいだね
この中で誰が一番だなんて
争うこともしないで
バケツの中誇らしげに
しゃんと胸を張っている

それなのに僕ら人間は
どうしてこうも比べたがる？
一人一人違うのにその中で
一番になりたがる？

そうさ 僕らは
世界に一つだけの花
一人一人違う種を持つ
その花を咲かせることだけに
一生懸命になればいい

困ったように笑いながら
ずっと迷ってる人がいる
頑張って咲いた花はどれも
きれいだから仕方ないね

やっと店から出てきた
その人が抱えていた
色とりどりの花束と
うれしそうな横顔

名前も知らなかつたけれど
あの日僕に笑顔をくれた
誰も気づかないような場所で
咲いてた花のように

そうさ 僕らも
世界に一つだけの花
一人一人違う種を持つ
その花を咲かせることだけに
一生懸命になればいい

小さい花や大きな花
一つとして同じものはないから
NO.1にならなくてもいい
もともと特別なOnly one

ラララ ラララ ラララ ラーララ
ラララ ラララ ラーララ…

◆◆◆◆ステージ発表プログラム◆◆◆◆

お願ひ：開始時刻が早まることがありますので、余裕をもってご来場ください。
発表中の体育館への出入り、携帯電話の使用はご遠慮ください。
小さいお子さんの鑑賞マナーについて、ご協力ををお願いします。



<第1部>

1	はじめの言葉	1年生	8:45~
2	「みんなちがってみんないい♡ みんながいるともっといい♡♡ ～にじっこクイズにちょうせん！～」	1年生（13名）	8:50~
	すきなこともとくいなこともみんなちがう 13人の1年生。1人1人のにこにこやきらきらを大切にしながら、「13人みんなが集まるともっと楽しい！」を感じ合ってきました。今日はにじっこクイズをまじえながら、いろどり豊かな日々をご紹介します。		
3	「あおぞら学年12人! ワクワクみらいへとび出そう！」	2年生（12名）	9:05~
4	「下条のよさを見た 下条クイズ～」	3年生（10名）	9:20~
	ひなた学年は、総合的な学習の時間に、下条のよさを調べてきました。調べて分かったことをクイズにして伝えます。会場のみなさんも、ぜひ一緒に考えてみてください。		
5	校長あいさつ	校長 小島美和子	9:35~

・・・・・（休憩） 9:40~ 9:55 ・・・・・

<第2部>

6	合唱「ほらね、」	下条中学校3年生	10:00~
	私たちは、「ほらね、」という歌を歌います。歌詞には「歌」という言葉が多く使われ、歌の優しさや温もりが、つらいとき、悲しいときのあなたを励ましてくれるというメッセージが込められています。テノール、アルト、ソプラノの3つのパートから生まれる、美しいハーモニーにも注目してお聴きください。		
7	「スマイルの未来へ」	4年生（19名）	10:10~
	4年生は、生まれてから10年が経ちました。今までの10年を振り返り、思いを伝えます。総合的な学習の時間で学んだことを含め、「未来」をテーマに発表します。		
	どうぞご覧ください。		
8	「満天☆ぐんぐんレストラン」	5年生（23名）	10:25~
	総合的な学習の時間に、十日町の特産品である米やそばについて、生産者の方に取材するなどの活動をしました。某人気TV番組風に、劇にしてお伝えします。		
	途中のダンスにもご注目ください。		
9	合奏「アフリカンシンフォニー」 「パラダイス ハズ ノーボーダー」 「マツケンサンバII」	6年生（22名）	10:40~
	パブリカ学年、小学校生活最後のステージ発表は、3曲の合奏で締めくくります。		
	リズムに乗って、明るく、楽しく、元気よく、楽器の演奏を披露します。		
	どうぞお聴きください。		
10	終わりの言葉	6年児童	10:55~

11	全員コーラス「世界に一つだけの花」	会場全体	11:05~
	今年度は、会場のみなさん全員で一緒に歌を歌いたいと思います。 ♪小さい花や大きな花 一つとして同じものはないから♪ みなさん、どうぞご起立の上、会場全体で心を一つにして「世界に一つだけの花」を歌いましょう。		